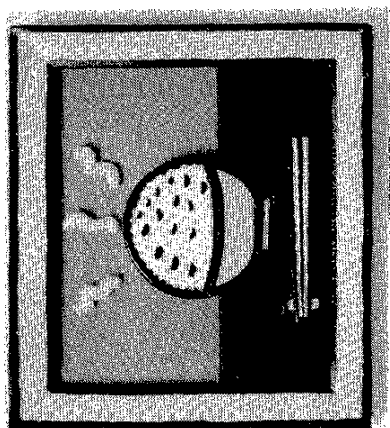
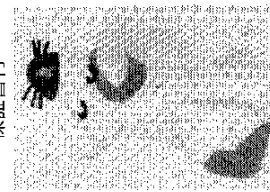
取扱説明書	RN－310E　<RR－05VF> RN－314E　<RR－07VF> RN－320E　<RR－10VF>	2675539 2673540 2671541	13011

型式名	RR-05VF RR-07VF RR-10VF

電子ジャー付ガス炊飯器

品　名　RN-310E・RN-314E・RN-320E
機器コード　2675539　2673540　2671541

取扱説明書
保証書付

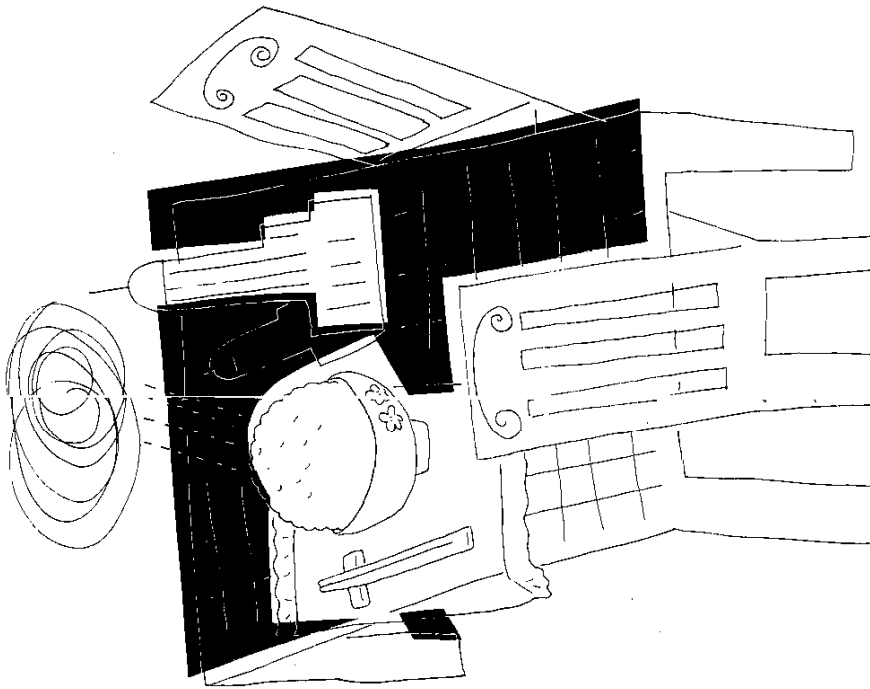
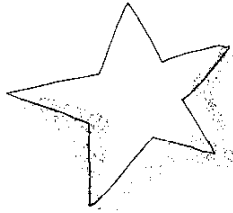
TOKYO GAS

TOKYO GAS

販売店名

製造者　リンナイ株式会社
東日本営業本部　東京都品川区東品川1丁目6番6号　電話 03(3471)8482　〒140
本　　　社　名古屋市中川区福住町2番26号　電話 052(361)8211(代)　〒454

TRR07VF-05
YG-13.07

このたびは当製品をお買い上げいただきありがとうございます。
おいしいご飯をいつまでも召しあがっていただくため、
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

特に気をつけていただきたいところには、下のようなマークをつけています

禁止　火災や事故につながります。絶対おやめください。

あぶない！　取扱いを間違うと危険です。十分ご注意ください。

注意　機器をいためてしまいます。お気をつけください。

上手なご飯の炊きかた・機器の取扱いかたです。

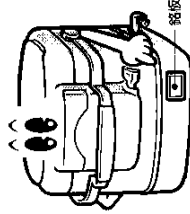
もくじ

第1章 安全に使うために

ご使用前に必ず確認して正しくお使いください。

●必ずお守りください

1 使用ガス・電源を確認する

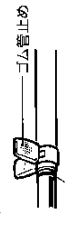
炊飯器の後面に表示しているガスの種類とお宅のガスが一致しているかまず確かめてください。

〈表示の内容〉

型式名
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
製造年月および製造番号
製造業者名

都市ガス用 12A・13A

保温に使う電源は、交流100V（一般家庭用コンセント）を使用してください。これ以外の電源では絶対に使用しないでください。

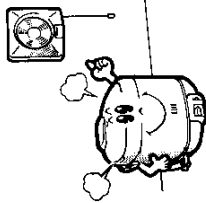
2 ガスを接続する

ゴム管はφ9.5mmガス用ゴム管を使用してください。
ビニール管は絶対に使用しないでください。
ガス接続口の赤線まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めてください。

ゴム管は2m以下で適当にゆとりをもたせ、折り曲げないようにしてください。
ゴム管を炊飯器の下に通したり、接触させないようにしてください。
ゴム管の継ぎ足しや二又分岐はしないでください。

あぶない！
⚠ **古いゴム管はガス漏れの原因**
ゴム管は2～3年を目安に取り替えてください。古くなるとヒビ割れして、ガス漏れの原因になり危険です。
又、取り替えの際、ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になりますので、ていねいにお取り扱いください。

3 炊飯中は換気に注意

炊飯中は換気扇を回すなどして換気をしてください。

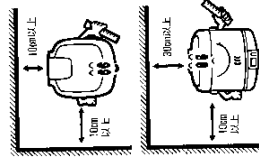
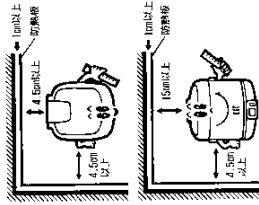
●設置場所

4 こんなところに置く

- ●カーテンやスプレー缶など燃えやすいものがないところ
- ●幼児の手の届かないところ
- ●棚からの落下物が当たらないところ
- ●安定したところ
- ●風の当たらないところ
- ●水や洗剤がかからず湿気のないところ
- ●コンロなどほかの熱源から離れたところ

5 壁や上方と間隔をとる

●周囲の壁などが木材のような可燃物の場合

壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

●可燃物の壁から10cm以上離せない場合

防熱板を壁に取り付けてください。

●防熱板について

材質	厚さ	ご注意
鋼板	0.5mm以上	可燃物と1cm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。
ステンレス鋼板	0.3mm以上	

※防熱板については、お買い求めの販売店またはもよりの東京ガスにご相談ください。

あぶない！
⚠ **ガス事故・火災の防止のために**

❶布きんを炊飯器にかぶせたり、下に敷いたりしないでください。

❷炊飯燃焼部にしゃもじなどが落ちていないか確認してください。

❸炊飯の途中での外出・就寝はやめてください。

第2章 おいしいご飯の豆知識

ガス炊飯器はしゃっきり、ふっくら炊きあがる

ガス炊飯器で炊いたご飯がなぜおいしいか。それは強い火力を持つ炎が、かまを包み込むようにして、むらなく一気に炊きあげるからです。カニ穴もバッチリできています。

よいお米にはつやがある

お米を買う時は、精米してから日数がたっていないもの。お米に透き通るようなつやがあるもの。そして粒がそろってふっくらとしているものを選びましょう。

お米はこんな所が好き

お米は、日光のあたらない、風通しのよい所に置いてください。冷蔵庫の野菜室も最適です。精米したお米は日がたつにつれ味が落ちていくので、2週間ぐらいで使い切るのがいいでしょう。また計量米びつを使っている場合は、お米を買い足す時などにときどきそうじをしてください。

お米は精米の程度で呼び名が変わる

もみ殻だけを除いたものを玄米。ぬかと胚芽を取り除いたものを白米と呼びます。白米には、ぬかを取り除く程度によって五分づき米・三分づき米があります。また、玄米からぬかを落とし、胚芽をできるだけ多く残すように精米したものを胚芽精米といいます。

お米は大きくわけて2種類

ジャポニカ種とインディカ種にわかれます。ジャポニカ種は中短粒米で柔らかく粘りがあり、インディカ種は長粒米で粘りがありません。日本で作られているのはジャポニカ種の短粒米です。現在の輸入米の代表は、ジャポニカ種の加州米、豪州米、中国米（中粒米）とインディカ種のタイ米（長粒米）があります。

胚芽米、麦ごはんもおいしく炊く

胚芽米、麦ごはんは1時間くらい水に浸して、目盛りよりいくぶん多めに水加減するだけ。特に白米と炊き方は変わりません。

日本でつくられている品種は200種類以上

コシヒカリ、ササニシキ、あきたこまち、日本晴、農林22号、越路早生、キララ397など日本では200種類以上の品種がつくられています。しかも同じ品種でも産地や気候によってかたさやおいしさに違いがあります。

たっぷりの水で手早くとぐ

おいしいご飯を炊くためには、たっぷりの水で素早く洗うのがこつです。素早く適度な力でギュッギュッと米粒どうしをこすり合わせ、たっぷりの水で一気に洗い流します。水が澄むまでしっかりすすいでください。

水にもこだわってみる

せっかくおいしいお米を選んでもそれを炊く水がまずくてはだいなしです。ちょっとぜいたくですがミネラルウォーターを使ってみるのもいいですね。

お米や料理によって水加減

お米の品種や状態、また料理やお好みによっても水加減を調節してください。（水加減の目安表）

インディカ種の米（タイ米など）は、目盛よりも多めの水加減で炊いてください。

軟質米	目盛どおり
新米 カレー用 炊飯用	目盛より少なめ
硬質米 胚芽米 古米	目盛より多め

季節によってもお米の質は変わる

お米が新米と呼ばれるのは刈り入れから2〜3ヵ月まで。それを過ぎると普通のお米になり、さらに梅雨を過ぎると夏場のお米と呼ばれるようになります。新米には独特のうま味があり、水分をしっかり含んでいるので、目盛より少なめの水加減でちょうど。逆に夏場のお米は吸水率が悪くパサつき気味なので、多めの水加減にしてください。

第3章 各部のなまえ

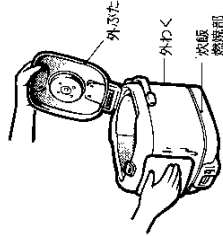
付属品

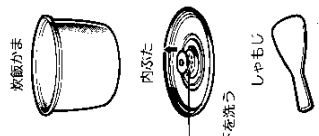
7

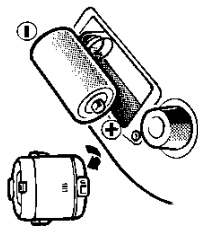
第4章 ご飯の炊きかた

●はじめてお使いのとき

1 きれいな布でふく

外ぶた・外わく・炊飯燃焼部はきれいな布でふいてください。

2 中性洗剤で洗う

炊飯かま・内ぶた・しゃもじ・しゃもじ受け・計量カップなどは中性洗剤で洗った後、きれいな布で水気をふきとってください。

3 乾電池をセットする

炊飯燃焼部の裏にある電池ケースに、＋－の方向を確かめて乾電池をセットしてください。

禁止

本体の水洗いは厳禁

電気回路の故障やさびの原因になります。

注意

乾電池は消耗品

「パチパチ」と放電間隔が長くなったら、早めに乾電池を交換してください。

8

第4章 ご飯の炊きかた

●お米の準備

1 お米を計る

付属の計量カップすりきり1杯で約180ml(1合)です。

2 お米をとぐ

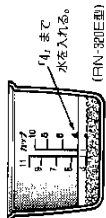
別の容器で、泡立て器などを使わないで手でといでください。

3 水加減する

お米を水平にならし、炊飯量に合わせて目盛まで水を入れてください。炊飯かまの目盛は標準です。お米の種類やお好みに合わせて水加減してください。

4カップの米を炊くとき。

(RN-320E型)

水加減後30分～1時間くらい水につけておくと、芯のないおいしいご飯が炊きあがります。

(水加減表)

新　米	目盛より少なめ
古　米	目盛より少し多め
麦まぜ米	
標準価格米	
胚芽精米	

![メモ]

❶計量米びつより計量カップの方が正確です。炊きあがりがいつもと違ったら、付属の計量カップで確認しましょう。

❷たっぷりの水で手早く洗いましょう。とぎ足りないとニオイ、黄バミ・炊飯不良の原因になります。

❸冬場や水の冷たいときは1時間程度浸してください。

●炊飯器のセット

注意 このような場合は正しく炊飯できません。

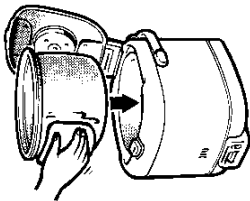
1 外わくと炊飯燃焼部がズレている
2 外わくと炊飯燃焼部の間に電源コードがはさまっている
3 炊飯燃焼部の感熱部に米つぶ・食品くずなどがついている。

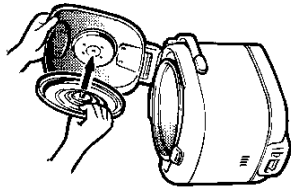
あぶない！

⚠ 熱くなります

炊飯燃焼中は、炊飯燃焼部・外わく・外ぶたが熱くなります。やけどをしないようにご注意ください。

1 炊飯かまを外わくにセット

炊飯かまの外側についた水は、よくふきとってからセットしてください。

2 内ぶたを外ぶたにセットして閉める

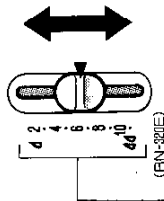
注意

❶外わく部を炊飯燃焼部にセットする際、感熱部にあてないように注意してください。

❷バーナーの横にある立消え安全装置に水滴がかからないようにご注意ください。点火しにくくなることがあります。

❸**つり手を立てないで**
つり手に蒸気があたって熱くなり、やけどをする恐れがあります。

●炊飯調節

1 炊飯調節つまみをセットする

炊飯量により調節してください。

(RN-320E)

●表示数字は、炊飯量(カップ)の目安です。

炊きあがり	調節つまみの位置
少しかため	炊飯量より多めの数字
少しやわらかめ	炊飯量より少なめの数字

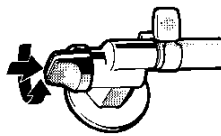
お好みによって調節してください。

●炊き込みご飯などを炊くときは、具(かやく)の量を考慮して炊飯量よりも多めの数字にあわせてください。

●少量炊飯時に、お好みにより水量を増やすときは多めの数字にあわせてください。

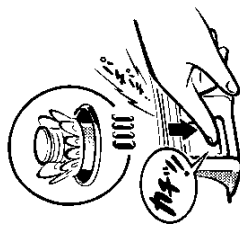
●点火・炊飯

1 ガス栓を全開にする

炊飯レバーが「止」の位置にあることを確認してからガス栓を開けてください。

2 バーナーに点火

炊飯レバーを「カチッ」と音がするまでゆっくり押し下げ、そのまま数秒間押し続けてください。

手を離しても火がついていることを点火確認窓から確認してください。

火がつかなかったり、炊飯途中で火を消す場合は、炊飯レバーを「カチッ」と音がするまで強く引き上げてください。

●炊きあがり後、保温する場合は…電源プラグをコンセントに差し込んでください。

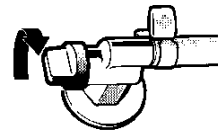
●電源コードの出し方
プラグを引っぱってください。赤い印が見えたらそれ以上引っぱらないでください。

●電源コードのしまい方
コードを軽く引っぱると自動的に巻き込まれます。

3 炊きあがり

自動的に炊飯レバーが「止」の位置に戻り、火が消えます。

4 ガス栓を閉める

消火を確認して、ガス栓を確実に閉めてください。

あぶない!

なかなか点火しなかったり消えることがあります

❶はじめて使う場合、長い間使っていなかった場合は、ゴム管に空気が入っていて点火しにくいことがあります。空気が抜けるまで点火操作を繰り返してください。

❷また、点火してもすぐに消えることがあるので、確実に点火していることを確認してください。(数秒間)

注意

米を洗って水につけているとき、電源プラグをコンセントに差し込まないようにしてください。お米がふやけて、ご飯がおいしく炊けなくなります。

炊きこぼれにご注意

燃焼部・立消え安全装置・炊飯受け皿がよごれると、次から正常に炊飯できなくなることがあります。炊きこぼれはきれいにふきとってください。

第4章 ご飯の炊きかた

●むらし

1 15分以上むらす

2 ご飯をほぐす

●保温

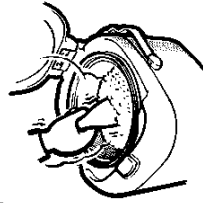
1 保温ランプを確認

外ぶたの上の保温ランプが点灯していることを確認してください。

●終了

ご飯がなくなったら、保温コンセントを抜いてください。

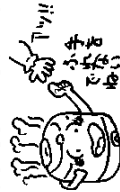
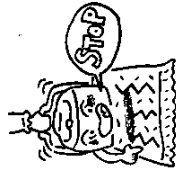
❶消火してすぐふたを開けるとおいしいご飯になりません。

❷余分な水分をとばすため、底から・ふんわりとほぐしましょう。

禁止 **保温中は外ぶた・外わくが熱くなります**
手をふれないようにご注意ください。

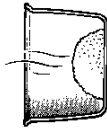
おいしく保温しましょう

炊きたてごはんはおいしいね!

ご飯は炊きたてがおいしい。でもこんなことに気をつけるとよりおいしくご飯を保温していただけます。

ご飯を炊飯かまの真ん中によせる

ご飯がパサパサになるのを防げます。

外わく部だけで保温する場合

耐熱性のある平らな所に置いてください。

ふたのロックは確実に

外ぶた・内ぶたがちゃんと閉まっていないと、ご飯の水分が逃げてしまいます。

停電した時は

短時間ならいいですが、長時間停電してご飯が冷えてしまったら再度保温しないようにしてください。

外わく部を移動させる場合

保温はすべて電気で行うので、保温中に外わく部を移動させる場合は、別のコンセントに接続してください。

こんな保温はやめましょう

黄バミ・ニオイ・パサつきの原因になります。
- ●12時間以上の保温
- ●冷えたご飯の再保温
- ●少ないご飯の保温
- ●炊きこみご飯や汁物などの保温
- ●しゃもじを入れたままの保温

●木製のしゃもじを使うとご飯に臭いが移ったり雑菌が入ることがあります。なるべく付属のプラスチック製しゃもじを使ってください。

ひと工夫

●残ったご飯や少なくなったご飯は冷凍保存し、電子レンジ等で温めなおすとおいしく食べられます。

1 中性洗剤で洗う

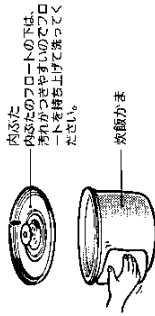
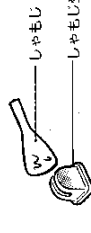
中性洗剤
スポンジ

そのつど、スポンジや布きんなどやわらかいものを使って洗ってください。

内ぶた
内ぶたのフロートの下は、汚れがつきやすいのでフロートを持ち上げて洗ってください。

炊飯かま

つゆ受け

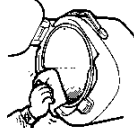
●はずし方●
側面を持ち、矢印の方向に広げるようにひっぱってください。

しゃもじ

しゃもじ受け

2 乾いた布でふく

外ぶたは乾いた布でふいてください。

3 よく絞った布でふく

つゆ受け枠の汚れはよく絞った布でふいてください。

フッ素樹脂加工をいためず、長持ちさせるには
- ●炊飯かまの中でお米をとがない。
- ●研磨効果の高い洗剤やかたいスポンジ、金属たわしで洗わない。
- ●スプーンや食器などを入れない。
- ●付属のしゃもじを使う。
- ●炊きこみやおこわなど調味料を使った後は、すぐに洗う。
- ●酢など酸の強いものは使わない。

禁止
炊飯燃焼部には安全装置が組み込まれているので、ぬらさないでください。

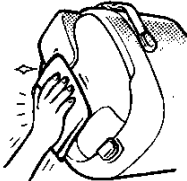
注意
洗うときは必ず中性洗剤を使ってください。酸性やアルカリ性の洗剤は機器を傷めます。

注意
感熱部が汚れると正常に炊飯できなくなるので、いつもきれいにしておいてください。

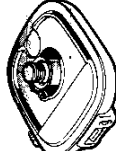
あぶない！
まず確かめて
●ガス栓を閉める
●電源プラグを抜く
●本体が冷えている

ときどきのお手入れが炊飯器を長持ちさせます。

1 よく絞った布でふく

外わく部・熱板・炊飯燃焼部はよく絞った布でふいてください。

●熱板の変色について
1、2回炊飯すると熱板が変色（茶色）しますが、ご飯の炊きあがりには問題ありませんのでそのままお使いください。

2 針金・サンドペーパーを使う

バーナーがつまっている時は、針金などで取り除いてください。感熱部の汚れがこびりついて取れない時は、極細目のサンドペーパー（目のあらさ400番程度）で表面に傷がつかない程度に軽くこすり取ってください。

3 汚れのひどい時

中性洗剤を浸した布で汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、最後にからふきしてください。

禁止
外わく部や燃焼部には、電気部品が組み込んであります。ぬらさないでください。

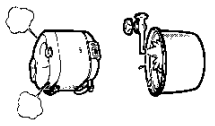
注意
酸性・アルカリ性の洗剤
クレンザー（みがき粉）
アルコールシンナー
ベンジンなど
塗装を傷めたりラベルの文字を消してしまいます。

消耗部品について

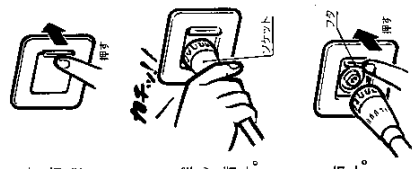
1 消耗部品はお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスでお買い求めください。

●炊飯かま（フッ素樹脂加工）
使っているうちに、色むら・ハガレができることがありますが衛生上問題ありません。
ご使用に不便をきたすようになりましたら、炊飯かまだけをお買い求めください。
また、炊飯かまの底、つば部が凸凹になっている場合は炊飯かまの交換が必要です。

●その他の部品類
内ぶた、内ぶた取付パッキン、フロートなどが、変形・変色・破損してご使用に不便をきたすようになりましたら、その部品だけをお買い求めください。しゃもじ・つゆ受けなども同様です。

もしイヤな臭いがついた場合

炊飯かまに計量カップ1〜2杯の水を入れ、いちばん強い火力で点火。水がなくなって自動消火するまで煮沸してください。自動消火した後、炊飯かま・内ぶたを水洗いし、乾いた清潔な布きんで水気をふき取ってください。

ガスコンセントについて

★「ガスコンセント」は、ガスコードなどを取りつけると自動的に開栓し、取外すと自動的に閉栓します。

◆フタを開ける
ガスコードなどを接続するときは、まずフタの右端を押し、フタを開けます。

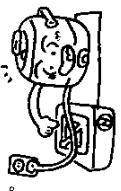
◆取付ける
ガスコードなどのガス栓用ソケット側をガスコンセントに"カチッ"と音がするまで差し込みます。

◆取外す
ソケットを外すときは右側にあるフタを押します。

故障や炊飯不良、また事故の原因になります。

禁止

●炊飯途中で外出したり就寝したりしないでください。
●電源コードは傷んだまま使用しないでください。ときどき調べてください。

●電源コードは炊飯器の下を通さないでください。
●電源コードはほかの熱源などの高温部分にふれないようにしてください。
●電源コードはむりやり折り曲げたり引っぱったりしないでください。
●落雷の恐れがある時は使用を中止し、保温電源プラグを抜いてください。

あぶない！

●炭・練炭おこしに使わないでください。
●炊飯かまをほかのコンロにかけないでください。
●炊飯燃焼部の感熱部に物をあてないでください。
●持ち運びの際はつり手をしっかりと持ってください。
●炊飯直後、外わくを移動する時は耐熱性のある所に置いてください。
●炊飯かまの底、感熱部、外わくの内側、内ぶたに汚れがこびりつかないようにしてください。
●内ぶた・フロートが変形したり破損している時は、修理・交換してください。
●湯沸器の下に炊飯器を設置しないでください。湯沸器が誤作動することがあります。
●つり手を立てて炊飯しないでください。

第8章 故障・異常の見分け方と処置方法

	現象	お調べいただくこと	処置方法
点火するときバーナーに	点火しない	●ガス栓が全開になっていますか。 ●ゴム管が折れていませんか。 ●乾電池が入っていますか。消耗していませんか。	ガス栓を全開にする。(11ページ参照) ゴム管の折れを直す。 乾電池を入れる。又は交換する。(8ページ参照)
	炊飯レバーから手を離すと消火する。	●立消え安全装置に水滴や吹きこぼれがついていませんか。 ●炊飯レバーから手をすぐはなしませんでしたか。	水滴、吹きこぼれをふきとる。(10ページ参照) 数秒間押しつづける。
炊飯中に	消火する	●立消え安全装置に水滴や吹きこぼれがついていませんか。 ●ゴム管が折れていませんか。	水滴、吹きこぼれをとる。 (消火に気づいたときはすぐ炊飯レバーを「止」の位置に戻し、約1分間待ってから再点火してください。) ゴム管の折れを直す。
	ふきこぼれる	●お米の量、水加減がまちがっていませんか。	炊飯調節つまみを、合わせている数字より少なくする。
炊きあがりが	うまく炊けない 硬い 芯がある 軟らかすぎる こげる 炊きムラになる	●ガス栓が全開になっていますか。 ●お米をじゅうぶん水につけておきましたか。 ●お米の量・水加減がまちがっていませんか。 ●内ぶたを正しくつけて、外ぶたは確実にしめましたか。 ●感熱部・炊飯かま底にご飯粒などがついていませんか。 ●炊飯調節つまみがお好みの通りにセットされていますか。 ●機器が傾いていませんか。 ●ひたし中に電源プラグを差し込みませんでしたか。	ガス栓を全開にする。(11ページ参照) 30分～1時間水につける。 計量カップで一度確かめる。 炊飯かまを水平にして水加減する。 正しくつけて確実にしめる。 ご飯つぶ等の汚れをとる。 炊飯量より多めの数字…かため 炊飯量より少なめの数字…やわらかめ(11ページ参照) 水平に設置する。 点火後、電源プラグを差し込む。
	べとつく	●ご飯をよくほぐしましたか。	炊きあがり後15分むらした後ご飯をよくほぐす。
保温中のご飯が	硬くなった 臭いがする 変色している さめている	●12時間以上、または少量のご飯を保温してしまいませんか。 ●しゃもじを入れたままか、冷ご飯・ご飯のつぎたしを保温していませんか。 ●外ぶた、内ぶたがきっちりしまっていますか。 ●長時間の停電がありませんでしたか。 ●炊飯かま・内ぶた・つゆ受けのお手入れをしていますか。 ●よく洗米していますか。 ●保温電源プラグがコンセントにきっちり差し込まれていますか。	14ページの「おいしく保温しましょう」の項を参照する。 そのつどお手入れする。 水がきれいになるまで、お米を洗う。 コンセントにきっちり差し込む。

仕様

品名		電子ジャー付ガス炊飯器		
		RN-310E	RN-314E	RN-320E
炊飯量 ℓ (カップ)		0.18～1.0 (1～5.6)	0.18～1.4 (1～7.8)	0.36～1.98 (2～11)
外形寸法 (mm)	高さ	263	290	292
	幅	270	270	300
	奥行	329	329	359
質量 (kg)		5.6	5.8	6.3
ガス接続		φ9.5mmゴム管		
電源		AC100V 50-60Hz		
消費電力 (W)		127	127	147
点火方式		連続スパーク点火		
電源コードの長さ		1.4m		
安全装置		立消え安全装置 過熱防止装置		
ガス消費量	使用ガスグループ / 型式名	RR-05VF	RR-07VF	RR-10VF
	13A (kcal/h)	950	1,050	1,300
	12A (kcal/h)	890	980	1,210
付属品		計量カップ・しゃもじ しゃもじ受け・乾電池 取扱説明書(保証書付)		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

長期間使わない場合 ほこりに注意してしまってね！

各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お求めになったときの箱に入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようキャップをガス接続口にはめてください。

アフターサービスについて

依頼される前にもう一度ご確認ください

19ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
それでもおかしい時は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いてからお買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

お申しつけの際は、次のことをお知らせください

1. お客様名、住所、電話番号、道順
2. 品名……RN-310E 機器コード 2675539
   RN-314E 機器コード 2673540
   RN-320E 機器コード 2671541
3. 現象（できるだけ詳しく）
4. 訪問ご希望日

転居される場合

- ●ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。
- ●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げ販売店、またはもよりの東京ガスにご相談ください。
- ●転居にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- ●取扱説明書の22ページが保証書になっています。
- ●必ず「販売店名,お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- ●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- ●この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後6年です。
  この期間は通商産業省の指導によるものです。

21

保 証 書

型式名	RR-05VF RR-07VF RR-10VF	品名	RN-310E RN-314E RN-320E	電子ジャー付ガス炊飯器

上記機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から１年間とし機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合は除きます。
(ヘ)本証書を紛失された場合。
(5)無料修理などアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの店またはもよりの東京ガス・支社・営業所にお問合せください。

保証履行者 **東京ガス株式会社** 〒105 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03(3433)2111

保証責任者 **リンナイ株式会社** 〒454 名古屋市中川区福住町2番26号
電話 代表 052(361)8211

年 月 日	修 理 内 容	サービス員印

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成 年 月 日	
販売店名		扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店またはもよりの東京ガス・支社・営業所にお問い合せください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

22

ガス炊飯器
取扱説明書 別冊

機器コード							情報番号		通し番号		訂正番号
2	6	7	5	5	3	9	1	3	1	3	1

安全にお使いいただくために

●ご使用の前にこの取扱説明書別冊と本編をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●お読みになった後いつも見られる所に必ず保管してください。
●幼いお子様にはふれさせないでください。
●本製品は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく機器の寿命が短くなります。
●この製品は国内専用です。海外では使用できません。
●ここに示した注意事項は重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

■ 表示内容を無視して誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

■お守りいただく内容を絵表示で区分し説明しています。

一般的な危険・警告・注意　感電注意　発火注意　高温注意　一般的な禁止

火気厳禁　接触禁止　分解禁止　必ず行う　電源プラグを抜け

お願い　●この取扱説明書別冊は「電子ジャー付」と「タイマー付」とを共用しています。お客様がお買い上げになった製品とイラストが異なる場合があります。

⚠危険　P L 法対応

●**ガス漏れ時使用厳禁**

ガス漏れに気付いたときは全ての処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

※万一ガス漏れに気づいたら
①すぐに使用をやめ（器具栓と）ガス栓を閉じる。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③販売店またはガス事業者に連絡してください。

⚠警告

●**使用ガスについてのご注意**

●機器が使用ガス（使用ガスグループ）に適合していることを機器の銘板で確認してください。
●表示以外のガスでは使用しないでください。不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
●転居されたときにも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを必ず確かめてください。

機器の銘板は本体に貼ってあります。

〈表示の内容〉

⚠警告

●**設置について**

- 火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。また、可燃性の壁にステンレス板などを貼った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
- 機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。（例えば、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また、不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

●**周囲の壁などが木材のような可燃性の場合**
壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

●**可燃物の壁から10cm以上離せない場合**
防熱板を壁に取り付けてください。

●機器の上や周囲には可燃物（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性（スプレー缶など）のものは置かないでください。焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

禁止

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

●炊飯中に機器を持ち運ばないでください。炊飯中の機器は高温の排気や蒸気が出るので危険です。また、転倒すると、火災、やけどの原因になります。

禁止

●タオル・ふきんなどを機器にかぶせないでください。不完全燃焼や機器の損傷・火災の恐れがあります。

発火注意

⚠警告

●不安定な場所や新聞紙やビニールシート等のような熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

発火注意

●火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。火災の原因及び機器破損の恐れがあります。（タイマー付は除く）

禁止

●ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震や火災などの場合、あわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じてください。

使用を中止する

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

〈100V電源を使用の場合〉
●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

〈100V電源を使用の場合〉
●機器を水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

感電注意

⚠ 警告

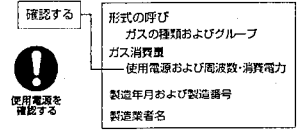
機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
2675539	13	14	1

〈100V電源を使用の場合〉
●給排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。

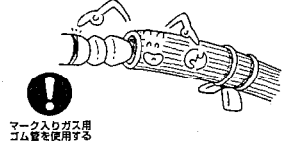
禁　止

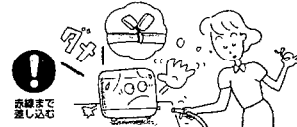
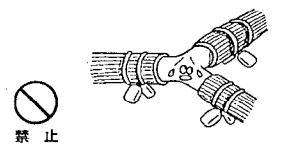
〈100V電源を使用の場合〉
●使用電源についてのご注意
機器が使用電源〈AC100V〉に適合していることを機器の銘板で確認してください。
表示以外の電源では使用しないでください。
やけどや故障の原因になります。

確認する
- 形式の呼び
  - ガスの種類およびグループ
- ガス消費量
  - 使用電源および周波数・消費電力
- 製造年月および製造番号
- 製造業者名

使用電源を確認する

⚠ 注意

●ゴム管は、ガス用ゴム管（検査合格マークまたはJISマークの入っているもの）を使用してください。

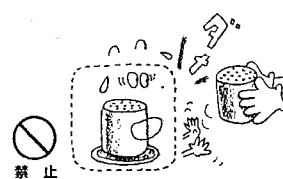
マーク入りガス用ゴム管を使用する

●ゴム管はホースエンドの赤線まで差し込んで、ゴム管止めでしっかりと止めてください。ゴム管が抜けたり、抜けかけたりすると、ガス中毒やガス爆発の原因になります。

赤線まで差し込む

●ゴム管の継ぎたし、および二又分岐はしないでください。ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。

禁　止

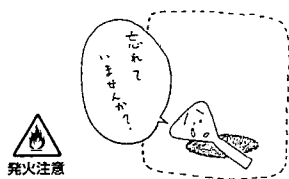
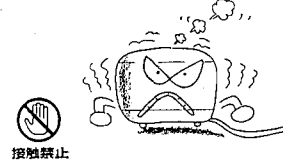
●傷んだガス用ゴム管（ガスコード）は使用しないでください。ガス漏れ・火災の原因になります。

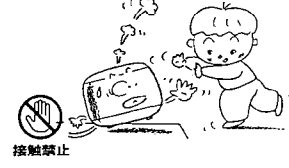
禁　止

⚠ 注意

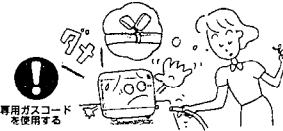
●炊飯以外の用途には使用しないでください。過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。

禁　止

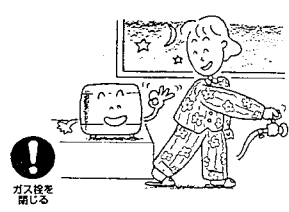
●バーナー部にしゃもじなど可燃物が落ちていないか確認してください。炊飯中に燃え出して危険です。

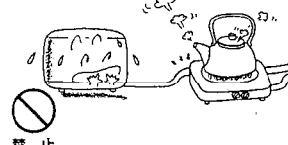
発火注意

●炊飯中・炊飯後は、操作部・キャッチボタン・取っ手以外は高温になっていますので、手をふれないでください。やけどをすることがあります。

接触禁止

●炊飯中に蒸気吹き出し口付近に手や顔を持っていかないでください。蒸気でやけどすることがあります。特に幼児にはさわらせないようご注意ください。

接触禁止

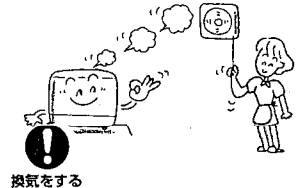
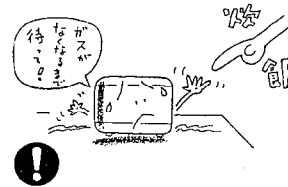
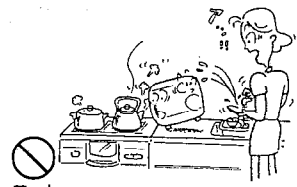
〈タイマー付を使用の場合〉
●機器本体がガスコード接続仕様になっていますので、一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。一般のカチットや器具用スリムプラグは必要ありません。接続方法を間違うとガス漏れの原因となり、大変危険です。

専用ガスコードを使用する

●使用後は消火を確かめ、お出かけ・おやすみになるときはガス栓を必ず閉じてください。

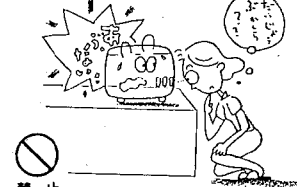
ガス栓を閉じる

⚠ 注意

●ガス用ゴム管（ガスコード）は機器の下側を通したり、他の熱源などの高温部分にふれないようにしてください。また、無理に折曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。

禁　止

●お部屋の換気口（給気口・排気口）は、常に確保し、物などでふさがないでください。また、使用中は換気扇を回すなど換気にご注意ください。

換気をする

●点火操作を繰り返し行う場合は、周囲のガスがなくなるまで待ってから行ってください。

●水のかかるところや、他の熱源の近くでは使用しないでください。故障の原因になります。

禁　止

●センサーや感熱部のお手入れは、こまめに行ってください。汚れていたり、炊飯かまとの間に異物があると、センサーが正常に働かないことがあります。

●点火操作されるとき、点火確認窓に顔を近づけ過ぎないようにご注意ください。炎や熱で顔をやけどすることがあります。

禁　止

⚠ 注意

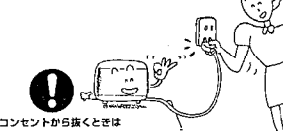
〈100V電源を使用の場合〉
●電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。電源コードがあたってけがをすることがあります。（コードリール式のみ）

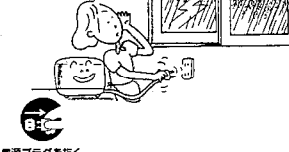
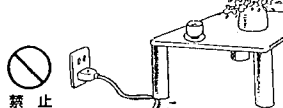
電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

〈100V電源を使用の場合〉
●たこ足配線はしないでください。コンセントをたこ足配線するとコンセントが過熱されたり、漏電・感電の恐れがあります。

禁　止

〈100V電源を使用の場合〉
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

コンセントから抜くときは電源プラグを持つ

〈100V電源を使用の場合〉
●落雷の恐れがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。過電流による故障の原因になります。

電源プラグを抜く

〈100V電源を使用の場合〉
●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

禁　止

〈100V電源を使用の場合〉
●傷んだ電源コードや差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になりますので修理を依頼してください。

禁　止